

授業 3-3 アイデアを具体化する			
ねらい	自分の興味や関心をもとに、困りごとを結び付け、新たな商品やサービスを考えさせる。	教材	ワークシート 1 枚

展開時間	指導内容	留意事項	
導入 5 分	1 前時の振り返りと本時の学習内容の確認		
	・ 前時を振り返らせる ・ 本時のねらいを説明する。	・ 既存の要素を組み合わせで考えた商品やサービスについて振り返らせる。	
展開 1 10 分	2 [ワーク①]自分で考えた要素を組み合わせた商品やサービスについて考えよう。		
	(1)要素 1 にあなたがやってみたい・趣味や好きなことを記入させる。(個人 3 分) ・ 要素 2 に 3 - 1 ワーク②のマングラートから困りごとを選び、記入させる。(個人 2 分) ・ 要素 1 と要素 2 を掛け合わせた商品・サービスとその概要を考えさせる。(個人 5 分)		
展開 2 8 分	3 [ワーク②]グループ内での発表をメモしよう。		
	・ ワーク①の内容をグループ内で共有させる。(2 分発表× 4 人 = 8 分)	・ 聞いている人はメモを取らせる。	
展開 3 9 分	4 [ワーク③]自分で考えた要素を組み合わせた商品やサービスについて考えよう。		
	(1)要素 1 にあなたがやってみたい・趣味や好きなことを記入させる。 ・ 要素 2 に 3 - 1 ワーク②のマングラートから困りごとを選び、記入させる。 ・ 要素 1 と要素 2 を掛け合わせた商品・サービスとその概要を考えさせる。(個人 9 分)		
展開 4 13 分	5 [ワーク④]自分で考えた要素を組み合わせた商品やサービスについて考えよう。		
	(1)要素 1 にあなたがやってみたい・趣味や好きなことを記入させる。 ・ 要素 2 に 3 - 1 ワーク②のマングラートから困りごとを選び、記入させる。 ・ 要素 1 と要素 2 を掛け合わせた商品・サービスとその概要を考えさせる。(個人 8 分) (クラス発表 5 分)		
まとめ 5 分	6 [ワーク⑤]本時の振り返り		
	・ 本時の気づきを記入させる。(個人 5 分)		